

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
会員 各位

班研究課題公募のお知らせ

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会では、課題研究班を設置し、乳癌の根治性と乳癌術後の整容性向上を目指します。研究課題を下記のとおり募集いたしますので、適切な課題をお寄せください。

記

1. 応募資格：日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会会員であること。
ただし、申請者が評議員でない場合は、評議員の併記または推薦が必要。
2. 公募課題：(1) 課題名
(2) 課題の概要説明
(3) 研究背景、方法、研究計画（2年間）、具体的な予算使途の記載
(4) 氏名、所属、研究歴、代表的な論文（10篇以内）
(5) 当該研究に関する開示すべき利益相反（COI）の有無
（有りの場合はその内容を記載）
(6) 書式は自由
(7) 一人で複数課題の応募可（ただし応募者が班長になれるとは限らない）
3. 課題の要件：
 - (1) 乳癌の根治性と乳癌術後の整容性向上に直接、間接に資するもの
 - (2) 学会員数名～10名程度（**乳腺外科・形成外科両者を含む**）の共同研究に適したもの
 - (3) 2年程度で成果がまとまるもの
 - (4) 年250万円までで合計2年間で実施できるもの
（競争的資金獲得による規模の拡大は可）
 - (5) 成果報告の義務
本学術集会にて中間（第13回）、最終報告（第14回）を行い、
本学会誌またはPubmedに採録されている英文誌へ投稿する
（英文誌の場合、論文受理後に学会へ報告）

**注：日本における乳房再建の普及や課題の解決にかかわるものを特に募集いたします
（例：脂肪注入・ロボット手術・再建法（インプラント皮下挿入）など）**
4. 締切日： 2025年4月18日（金）
5. 班構成： 採択課題（**1～複数** 課題）を決定後、全会員から班長、班員を公募
6. 採否： **研究企画委員会および学術委員会合同会議にて**選考し、理事会にて承認
7. 発表： ホームページ上で課題および班長、班員を発表
8. 送付先： E-mail：jopbs-office01@shunkosha.com

以上

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
理事長 石川 孝
研究企画委員会 委員長 枝園 忠彦